

令和6年度第2回矢指小学校運営協議会〈記録〉

期日 令和6年12月17日

時間 13:00～14:00

場所 矢指小多目的室

出席者；矢指小学校運営協議会委員7名（地域より4名・学校より3名）※2名欠席

旭市教育委員会の担当者1名（生涯学習課1名；鈴木弘 社会教育指導員）

【進行：教頭、記録：教務主任】

（1）校長挨拶

学校評価アンケートから本校の課題が見えたことを伝える。

（2）協議

①中間報告（教頭）

本校の課題である「挨拶、正しい言葉使い」「読書」「家庭学習」の改善に向けた具体的な実践について説明した。報告の内容について委員の方から質疑応答後、承認された。

②2学期の教育活動（校長）

2学期の主な教育活動について写真を提示して説明し、承認された。

③令和7年度の教育課程（校長）

来年度の朝の解錠時刻及び始業時刻を本年度より遅くすることについて理由を説明し、承認された。

④次年度の学校運営協議会委員について（校長）

次年度の委員の選出について説明した。

（3）その他

①第3回学校運営協議会について（教頭）

次回は令和7年2月21日（金）13:00から実施することを伝える。卒業式にも参加していただくよう依頼した。

②諸連絡

嶋田 竹夫 副会長 : 学校評価アンケートの先生方の評価は求めている基準が高く、実際の児童の実態より低くなってしまっているのではと思う。これからも保護者と一体となり学校を応援していきたい。

向井 芳恵 委員 : 挨拶については誰に対しても挨拶ができるようになってほしい。家庭習の取組を保護者にも伝えていただき、家庭でも声かけをしていきたい。

金光 祐治 会長 : 年間の予定を見ても教職員は大変だと思う。自分も現場から離れて学校を見ると気付くことがある。職員の皆様には卒業式まで体に気をつけて職務に励んでほしい。

石毛 誠 委員 : 浦賀神社の御神幸祭に向けて、地域と学校が協力して、大成功に終わりとてもよかった。今後もコーディネーターとして学校と地域の協働に尽力していきたい。